

被災地を  
支える  
リハ型デイ

## 訪看経験を活かし個別支援 地域活性化、雇用増へ

ゼン・インターナショナル

フィットネス  
型リハサロンM

宮城県石巻市で不動産K石巻は、午前・午後各  
会社や飲食店を運営する10人を定員とする短時間  
ゼン・インターナショナルのリハビリ型デイサービ  
ル(宮城県石巻市)は昨10月、同社初の介護事  
業となるリハビリ型デイサービス「フィットネス  
型リハサロンMK石巻」率的にトレーニングを行  
を同市内で開設した。える「リハトレーナー」



▲「フィットネス型リハサロンMK石巻」の清水真理子(左)と樋渡恵久子(右)

(販売・サロン  
オールディーズ  
区)を使い、一  
通りの運動をす  
る。それに加え  
利用者の身体に  
触り、状況を確  
認しながら筋肉  
や関節をやわら  
げていく。状況



▲施設は昨年11月にオープン

次第でタオルダンベル、  
ゴムボールなどを使うこ  
ともあるが、身体が動い  
ていた時のイメージを利  
用者ごとに決める。正し  
いやり方を覚えさせ、  
1カ月ごとにメニューを  
増やしていく。  
短時間でも正しい方法  
で効果的なトレーニング  
をすることで身体が動く  
ようになることを知って  
重視する。

もらい、自らの健康に意  
識を向け、自分の力で動  
けるようサポートするこ  
とを同施設では大切にし  
ている。  
1999年から訪問看  
護事業所に勤務してきた  
樋渡看護師は、その経験  
から「在宅生活の拡大を  
図れるリハビリが重要  
だ」とする。訪問看護の  
経験を活かした生活に直  
接する評価はケ  
アマネジャーに  
も喜ばれている  
といい、「石巻  
市でのこの評価を  
広めていきたい  
」と意欲を見  
せる。

### 健康生み出す 街作りに貢献

同施設で機能訓練指導  
員を務める樋渡恵久子看  
護師は、仙台市で訪問看  
護事業所を運営してい  
る。同社の代表取締役と  
は高校時代からの友人  
で、2人とも石巻市を地  
元とする。  
2011年に発生した  
東日本大震災により大き  
な津波の被害を受けた地  
元・石巻で「私達にでき  
ることはないのか」と話  
し合いをしたという。訪  
問看護事業所を立ち上げ  
ることも考えたが、看護  
師が集まりにくいことを  
克服する必要がある

利用日以外でも継続的  
に運動に励んでもらうた  
ようになっていることを  
知って



▲「リハトレーナー」でのトレーニングに加え、個別のケアで利用者を支える